

# 連合会 謹賀新年



発行 名寄市町内会連合会  
会長 中村 雅光  
発行日 平成31年1月1日  
編集 連合会だより編集委員  
事務局 市役所企画課企画調整係内  
TEL01654-3-2111 (内線 3311)



## 風連西区「夏休み宿題片付け応援団」

風連西区町内会では、夏休み中の児童生徒が規則正しい生活を送り、計画的に宿題を済ませられるようにボランティアが見守るなかで宿題に取り組む企画を実施しました。



### 「穏やかで安全安心な一年に」



名寄市町内会連合会 会長 中村雅光

新年明けましておめでとうございます。本年も引き続きご指導ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

皆様には、日頃から本会の事業等に特段のご協力を頂いておりますこと、心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は6月の低温障害、7月の西日本豪雨災害など数多くの大型台風の影響、さらには9月6日に発生した胆振東部地震に伴う全道約295万全戸停電により、ブラックアウト現象を引き起こすなど重大な被害と莫大な損害をもたらしました。

「災害はいつ来るかわからない」から、「災害はいつ来てもおかしくない」という自然の猛威を知らされた所であり、これらの事件事故で犠牲となられました方々へ、心より哀悼の誠を捧げる一年でありました。

このような事から「備えあれば憂いなし」「向こう三軒両隣」「遠くの親戚より近くの他人」と先人からの言い伝えに習って、各町内会とも防災への認識を再確認して頂き、日頃からの準備と隣近所の付き合いを大切にし、いざと言う時にはお互いに助け合いながら、皆様が穏やかで安全安心な生活を送られる一年になります事をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶と致します。



## 町内会長と 行政との懇談会

7月5日（木）に開催された「町内会長と行政との懇談会」には57名の町内会長が出席し、行政からは市長・副市長・教育長をはじめ、各部署長にご出席いただきました。懇談会では行政から主要施策や事業概要などの説明を聞いた後、各町内会からの質疑・要望などの意見交換を行いました。また、懇談会終了後には懇親会を開催し、行政と町内会長との交流を深める場となりました。



## まちづくり懇談会

を開催しました



10月11日から約1ヶ月半、まちづくり懇談会を市内9か所で開催しました。全会場合わせて184人の方に参加いただき、市政に対するご意見・ご要望、ご提言をいただきました。

今年度のまちづくり懇談会では市からの話題提供として、「平成29年度名寄市の台所事情」について説明いただき、皆さまと活発な意見交換を行いました。会場では、停電や防災に関するご意見、市内の道路や除排雪等の生活基盤整備のほか、子育てや高齢者への支援など福祉に関するご意見、今後のまちづくりに関するご意見など、市政に対する様々なご提言をいただ

きました。各会場で出された市政へのご意見等に関する回答は名寄市ホームページに掲載されますので、ご覧ください。  
お忙しい中、多くの皆さまにご参加をいただきまして誠にありがとうございました。



## 第18回 町内会対抗パークゴルフ大会

7月28日、第18回町内会対抗パークゴルフ大会を開催し、23町内会126人が参加しました。当日は天候にも恵まれ、パークゴルフ協会の協力のもとスムーズな運営で無事大会を終了することができました。団体部では、旭ヶ丘町内会が連覇を果たしました。個人部では、男子は麻生町内会の佐々木雅之さん、女子は大橋区町内会の中村久子さんが優勝されました。大会に参加された皆さま、大変お疲れ様でした。大会結果は左記のとおりです。

### 【団体の部】 「スコア」

- 優勝 旭ヶ丘町内会 [415]
- 準優勝 西町3区町内会 [418]
- 3位 東12区町内会 [419]

### 【個人の部（男子）】

- 優勝 佐々木 雅之（麻生） [96]
- 準優勝 渡辺 三男（麻生） [98]
- 3位 玉村 幸雄（旭ヶ丘） [99]

### 【個人の部（女子）】

- 優勝 中村 久子（大橋区） [100]
- 準優勝 黒川 ひろ子（東12区） [103]
- 3位 玉村 美代（旭ヶ丘） [106]



▲優勝した旭ヶ丘町内会



## 平成30年度先進地視察に参加して

去る8月7～8日に町内会活動の推進を図ることを目的に先進地視察研修を実施し、15名が参加しました。

研修1日目は、北海道町内会連合会が主催する「町内会活動実践者研修会」に参加しました。

始めに「実践報告」として、札幌市北区北王第7町内会長より「災害対策・地域福祉の取組み」について報告がありました。災害対策の取組みとして自主防災組織を立ち上げ、防災マップの作成やペンやシールを使った災害図上訓練やゲーム方式で災害発生時の模擬体験などの取組みを実施していました。地域福祉の取組みとしては、見守り安否確認、日常生活支援、居場所づくりの3つを柱とし、対象者のリストアップやアンケートによる福祉ニーズの確認、「感謝ポイント券」という感謝の気持ちを伝える仕組みづくりをしています。

つぎに「関係団体報告」では、「民生委員児童委員と個人情報」をテーマに北海道民生委員児童委員連盟より報告がありました。民生委員児童委員活動は「みつける」「つなぐ」「みまもる」を基本とし、住民の実態やニーズを日常的に把握することや親身に相談にのること、関係団体とのパイプ役になることなどの7つの活動があり、個人情報やプライバシーについてどこまで踏み込むのかということが課題となっているそうです。

続いて、住民流福祉総合研究所長木原孝久氏より「町

内会の安心・安全マップづくり～住民支え合いマップによる「近所福祉のすすめ」をテーマに講義がなされました。要支援者をマップに載せる「福祉マップ」から一歩進み、「支え合いマップ」は「要援護者がここに住み、どんな問題を抱えているのか、誰と関わっているのか、どのように問題解決に努力をしていけばよいのか」などの情報をすべてマップに載せることで効率的な福祉活動ができるというものでした。その後、グループワークでマップづくりを体験し、マップの情報から問題点を探し出し、その解決策について意見を交換しました。

2日目は、今年春にオープンした道の駅石狩「あいろーど厚田」を見学しました。3階には展望フロアが設置されており、日本海を眼下に見下ろす立地、景観共に素晴らしいものでした。地域の農海産物を活用した飲食店や歴史・文化・自然情報の発信、こども広場の開設等、立派な施設を見学させていただき、帰路に着きました。



▲木原孝久氏



▲「あいろーど厚田」

西町2区町内会長 中村 栄

## 平成30年度道北ブロック町内会活動研究大会概要報告

平成30年度道北ブロック町内会活動研究大会が豊富町民センターで開催され、17市町村から130名の参加があり、名寄市からは8名が参加しました。「安心・安全な地域づくり・絆づくり」をテーマに開催され、北海道町内会連合会事務局より「地域福祉推進における町内会・自治会の役割」について基調説明がありました。

その後、第1分科会「福祉活動について」、第2分科会「町内会の育成について」、第3分科会「環境・衛生活動について」の3つに分かれ、私は第1分科会に参加しました。座長からの挨拶の後、各町内会での福祉活動について活発な意見交換がされました。意見交換では当会の木田副会長を皮切りに独居者、高齢者の食事会やネットワーク事業、敬老会等の実践報告や発表がありました。

その後全体で「地域の絆と支え合い」誰もが安心して暮らすためには「」をテーマに講演があり、各分科会から意見交換の報告で閉会しました。懇親会では、豊富町の皆様の温かい歓迎のほか、他の市町村の方たちと楽しく交流を深めることができました。

翌日は豊富牛乳公社を見学し、一路名寄へ無事に帰宅となりました。

西町3区町内会長 米澤 尙



# 町内会に加入しませんか？

町内会は地域の住民の皆さまで組織されさまざまな活動を行っており、多くの皆さまにご参加いただくことで豊かな地域づくりにつながります。

例えば、町内会はこんな活動をしています  
(活動の一例として)



## 平成30年度 町内会連合会活動報告



- ◆4月24日  
定期総会
- ◆7月5日  
町内会長と行政との懇談会
- ◆7月28日  
町内会対抗  
パークゴルフ大会
- ◆8月7～8日  
先進地視察研修会
- ◆10月4～5日  
(※道町連主催)  
道北ブロック町内会  
活動研究大会
- ◆10月11日～  
11月26日  
まちづくり懇談会

※道町連・・・  
北海道町内会連合会の略称

ひまわり

平成の年号も4月で終り、5月には新しい年号が生まれます。64年続いた昭和の時代から、平成の時代では歴史的な敗戦からの復興、経済発展、そして世界からも一目置かれるような成長を果たしました。日本人として大変嬉しい限りです。

昔は数年に一度、冷害に見舞われ、翌年の種粃も取れないほどでしたが、現在では北海道食材は人気があり、東京などで行われる物産展も大変好評だと聞いています。

ただ、この食料基地北海道からJRが消えてしまうのは大きな損失であると感じるのは私だけではないと思います。

食べ物が十分に無ければ人は生きて行けません。新しい年号と共にこの北海道、名寄の食料基地発展に期待したいものです。

編集委員 木田 繁太郎